様式2

西暦　　　年　　月　　日

日本家政学会誌投稿論文の倫理的観点に基づく審査申請書

一般社団法人日本家政学会編集委員会

委員長　殿

所属：

申請者氏名：

以下の投稿論文の倫理的観点に基づく審査を申請いたします。

　論文名：

**投稿論文チェックリスト（聞き取り（聞き書き）調査等＊１）**

|  |  |
| --- | --- |
| 項　　　目 | 回 答 |
| １．研究代表者および共同研究者の所属機関に倫理審査委員会がない。 | はい ・ いいえ ･ 該当しない |
| ２．１で「いいえ」または「該当しない」の場合、倫理審査を受けることができなかった理由は何ですか。 | |
| ３．著者（共著者を含む）は所属機関等において、研究倫理教育を受け、その受講証明書を学会事務局に提出できる（提出した）。 | はい ・ いいえ |
| ４．対象者に、調査・実験等の趣旨及び論文のデータとして使用することを口頭および文章で説明した。 | はい ・ いいえ ・ 該当しない |
| ５．対象者は、４を了解した上で調査・実験等に協力することを承諾し、その旨を書面で提出した。 | はい ・ いいえ ・ 該当しない |
| ６．５で「いいえ」の場合、その理由は何ですか。 | |
| ７．対象者は、調査・実験等への参加が任意であり、途中であっても、調査・実験等に協力するのをやめることが保障されていた。 | はい ・ いいえ ・ 該当しない |
| ８．対象者に研究への参加に伴う危害（食物アレルギーの確認含む）の可能性について説明した。 | はい ・ いいえ ・ 該当しない |
| ９．８で「いいえ」の場合、その理由は何ですか。 | |
| 10．医療費等が発生する危害の可能性がある場合、その保障について伝えた。 | はい ・ いいえ ・ 該当しない |
| 11．PCでのデータ処理では、個人が特定できないようにした。 | はい ・ いいえ ・ 該当しない |
| 12．11で「いいえ」の場合、どのようにしましたか。 | |
| 13．論文では、個人が特定できないようにした。 | はい ・ いいえ ・ 該当しない |
| 14．話や値を記録した用紙・録音したもの・録画したもの、PC中のデータ等の管理**＊２**（保管期間含む）　及び廃棄はどのようにしましたか／する予定ですか。 | |

**＊1** 官能評価、面接式の食事調査、生理計測あるいは身体計測を伴う研究等は、この様式とする。

**＊２** デジタルデータの保管は、ネットワークに接続していないPCもしくは外付けHDD等にするなどの配慮が必要です。